

第9回「大学コンソーシアム岡山」代表者会議議事要旨

- 日 時：平成22年3月15日（月）13時00分～14時45分
- 場 所：岡山理科大学 第9号館 3階 大会議室
- 出席者：別紙のとおり

会議に先だち、平成21年9月16日開催の第8回代表者会議の議事要旨（案）の確認が行われ、原案どおり承認された。

○審議事項

1 平成22年度事業計画（案）について

波田会長（岡山理科大学学長）の指名により、木村運営委員会委員長（岡山理科大学学外連携推進室副室長）から【資料1】に基づき、平成22年度事業計画（案）について説明があった。「岡山オルガノン」から業務委託を受けることについて、契約を締結することとし、契約書の原案が提示された。審議の結果、「岡山オルガノン」の補助金交付の内定があり次第、双方において契約書内容を調整の上、締結することが承認された。また、各事業部の計画案について、原案どおり承認された。

2 平成21年度決算見込（案）及び平成22年度予算（案）について

会長の指名により、委員長から【資料2-1～2】に基づき説明があった。前回代表者会議で検討事項としていた正会員会費の値上げについて、運営委員会において検討し、正会員大学の多数から承諾を得ていたが、今年度の予算決算執行状況を鑑みて、次年度繰越額の大幅減は回避できる見込であるため、次年度の会費値上げは見送ることが提案され、承認された。但し、第4期に「岡山オルガノン」の事業を継承するにあたって、事業及び予算計画について全面的な見直しが想定されることから、再度値上げの検討が必要なことが確認された。

また、会長校の会費負担について、従来は複写費等の資源を提供するため学生数応分負担額を50%減額していたが、平成22年度より、負担額は減額せず、一律24万円を事務経費（事務所使用料）として会長校へ支払うことに決まった。

3 平成22年度運営体制について

会長の指名により、委員長から【資料3】に基づき説明があった。審議の結果、平成22年度から岡山商科大学学長が会長に就任し、岡山商科大学が事務局を担うことが内定した。また、「岡山オルガノン」事業終了後の継承団体であることを考慮し、今後の大学コンソーシアム岡山の在り方について議論が行われた。

4 役員を選任について

互選の結果、以下のとおり次期役員が決定した。なお、副会長1名については、次回の代表者会議までに候補を選出することとした。

会 長	井尻昭夫氏（岡山商科大学学長）	※内定
副会長	古矢博通氏（岡山県副知事）	※再任
	越宗孝昌氏（岡山経済同友会代表幹事）	※再任
監 事	福永仁夫氏（川崎医科大学学長）	※再任
	藤田和弘氏（吉備国際大学学長）	※再任

○報告事項

1 平成21年度事業の実施状況について

会長の指名により、委員長から【資料5-1～3】に基づき報告があった。

2 全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム参加報告

会長の指名により、委員長から【資料6】に基づき報告があった。

○その他

1 インターンシップについて

会長の指名により、委員長から卓上配布資料に基づき説明があった。

2 岡山県大学長懇談会としての議題について

会長より、事前に各大学より議題の提出が無かった旨の報告があった。新たに議題の提出を求めたが、今回は提案がなかった。

3 次回は平成22年9月頃開催予定。

以上